



子どもにとってGT体験は大きい

**Junko Ueda**  
植田淳子 さん

宇佐市安心院町、32歳。大学院在学中、農村社会学の研究で安心院を訪れた縁でNPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会事務局長に。



100年後を  
考えて仕事を  
しないと駄目

**Akikiko Hidaka**  
日高咲彦 さん

宇佐市院内町、34歳。月ノ俣養魚場代表。2003年からドジョウの養殖に取り組む。現在、同養魚場はドジョウの生産量日本一。



資源をミックス  
してオリジナル  
が生まれる

**Kiyosuke Kawano**  
川野恭輔 さん

大分市、41歳。1993年大分銀行に入行。2000年大銀経済経営研究所へ出向。現在は同研究所主席研究員。長寿企業の経営戦略について研究している。



消費者の声を  
聞かないと  
自己満足に

**Koji Furuta**  
古屋浩二 さん

宇佐市安心院町、40歳。三和酒類安心院葡萄酒工房課長。焼酎、洋酒の製造部門を経てカリフォルニア大学に出向。安心院葡萄酒工場の立ち上げから関わる。



甘酒を粉末に  
して海外に  
売りたい

**Yuji Abe**  
安部祐二 さん

宇佐市北宇佐、40歳。百姓和業代表。観光ブドウ園と稲作を営む傍ら、2008年から甘酒の販売を手掛ける。今年、甘酒の粉末化に成功。



人が人をつなぎ  
ものをつなぐ

**Makiko Egawa**  
江戸真喜子 さん

宇佐市、32歳。宇佐市観光協会事業推進リーダー。安心院、院内など旧宇佐をPRするホームページの作成に携わる。



田舎らしさが  
残るような  
まちがいい

**Jun Shino**  
椎野純 さん

宇佐市、38歳。宇佐市経済部観光まちづくり課観光振興係主査。観光担当になって6年目。宇佐からあけの今後の展開が気になる。



外部に情報  
発信し続ける  
ことが大事

**Kazuhiko Goshō**  
五所一弘 さん

宇佐市四日市、36歳。四日市商店街で五所生花店を営む。現在は同商店街振興組合青年部会長として、さまざまなイベントを行っている。



観光の最終目的は  
住んでもらうこと

**Shuji Muraoka**  
村岡修治 さん

熊本県出身、48歳。JTB九州大分支店長。1987年に日本交通公社(現JTB)入社。熊本支店、九州本社、海外旅行部などを経て大分は2回目の勤務。



みんなが  
「宇佐の宣伝マン」  
の意識を

**Yasuhiko Yoshida**  
吉田泰秀 さん

宇佐市長洲、38歳。宇佐商工会議所青年部会長、吉田石材店。国産の石を使用し、自社加工で行う手作りの墓石を提供している。



農家レストランを  
つくるのが夢

**Mitsumasa Kushino**  
榎野光正 さん

宇佐市院内町、31歳。調理師専門学校卒業後、レストランに勤務。2003年から榎野農園でユズの栽培、ゆずこしのような加工販売を行う。



いろんな人と  
つながれば  
相乗効果

**Masahiko Kubo**  
久保雅彦 さん

宇佐市長洲、42歳。日本の酒造りの伝統を残したいと実家である久保酒造へ。現在、同代表、若手焼酎マイスターの会員。



賞味期限が  
近い商品は  
おまけにして

**Yuki Takemoto**  
竹本友紀 さん

宇佐市出身、39歳。宇佐市商工振興課主査。宇佐市地域雇用創造協議会の事務局として人材育成、特産品の開発などを支援している。



農業の  
株式会社化を  
進める

**Masami Kiyosugi**  
清杉将実 さん

佐伯市出身、37歳。1997年ダイエーコンビニエンスシステムズ(現ローソン)入社。2011年からローソン大分支店長。

宇佐市

ハピカム

ミライデザイン会議

カム

地域の未来を熱く語ろう。

大分合同新聞社が、「地域や人々とのつながりを大切に、長期的なビジョンを共有しながら一緒に地域の未来をデザインしたい」との思いでスタートさせたプロジェクト・ミライデザイン会議「ハピカム」。第1弾の宇佐市編が10月22日、宇佐商工会議所などであった。豊かな自然と伝統にあふれる宇佐市。このふるさとを、さらに活気ある暮らしやすい地域に育てていくため、同市の将来を担う若手世代のリーダーと同世代の大分合同新聞社員らが、テーマごとの分科会や総括会議を通して熱い思いをぶつけ合った。「観光」、「農業」、「地域産業」をテーマにした三つの分科会には、さまざまな現場で活躍する30～40代の若手リーダーが4人ずつ出席。外部アドバイザーやコーディネーターの記者と共に地域の未来について議論を深めた。その議論の内容を、分科会ごとに紹介する。総合アドバイザーはイラストレーターの中野伸哉さん、総合コーディネーターは田中竜大分合同新聞編集局報道部長。

主催／大分合同新聞社 共催／宇佐市 宇佐商工会議所 宇佐両院商工会 特別協賛／大分銀行 協賛／(株)NTTドコモ九州支社大分支店 三和酒類(株) 日本たばこ産業(株)熊本支店



耕作放棄地の  
問題を  
解決したい

**Keiji Bannai**  
坂内啓二 さん

福島県出身、39歳。今年4月に農林水産省から出向。宇佐市経済部長兼農政課長として宇佐市の地域振興全般に携わっている。



特産品作り  
外部の視点も  
いれて

**Ken-ichi Itonaga**  
糸永健太郎 さん

大分市、39歳。1995年大分合同新聞入社。整理部、政治部、国東支店、社会部、経済部、東京支店などを経て報道部。"ものづくり"に元気を感ずる。



いい物を作るには  
厳しさが必要

**Keizo Tasaki**  
田崎啓三 さん

大分市、43歳。1991年大分合同新聞入社。社会部、竹田支店、経済部、日田支店、文化科学部を経て同部長。鳥になって宇佐平野を飛んでみたい。



若い人たちの  
アプローチが大切

**Yoshizumi Yamamoto**  
山本吉純 さん

大分市、41歳。1992年大分合同新聞入社。社会部、臼杵支店、文化科学部を経て別府支店編集長。観光を担当している。宇佐を自転車で行きたい。

総合アドバイザー



**Shinya Nakano**  
中野伸哉 さん

国東市、イラストレーター。ニューヨーク、シドニーなどで創作活動をした後、神奈川県川崎市へ。1999年国東市に工房「ラ・パロマ」を設立。

総合コーディネーター



**Ryu Tanaka**  
田中竜 さん

大分市、47歳。1991年大分合同新聞入社。社会部、宇佐支店、経済部、政治部、同部長を経て報道部長。宇佐の農村風景に心をなやます。

総括会議の様子は11月11日(金)の朝刊をご覧ください。

ウェブ <http://www.oita-press.co.jp> スマホ <http://www.oita-press.co.jp/h-come/>

大分銀行は、豊かな自然と潤いのある生活をサポートします。



大分銀行ドーム



やまざくら杯グラウンド・ゴルフ大会



だいごんサッカー教室



べつだいウォーク



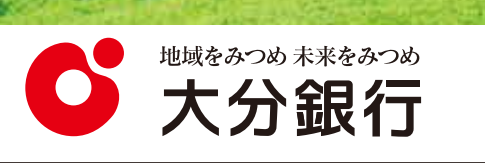
電気自動車・電気スクーター



ユニバーサル・サービス体験実習



ウェンズディコンサート



地域をみつめ 未来をみつめ  
**大分銀行**